

■宮津市議会アンケート調査結果（詳細） 具体の記載内容

問6-1 具体的に何人が適当と思われますか。またその理由は。

◆「多い」と回答

(5人)他の市と比べて【栗田】
(9人)人口18,500人の市としては、このくらいでいいのではと思う。【府中】
(10人) 【宮津】
(10人)議員報酬をもらっている以上は、忙しくて当然。人口比率に合わせるべき。税金での給料である事を考えるべきだ。【栗田】
(10人)今の議会の仕事を見ていると、この程度でもいいのかと思います。【上宮津】
(10人)少数精鋭で望む。【府中】
(10人)18,475/2,000人=9.23人≒10人による【日置】
(10人)議員1人あたり、南丹市同様で良いと思われる。【吉津】
(11人)市民の数から、現状は多すぎる。偶数より奇数。【上宮津】
(12人)人口比率を比較して、他市より多い。【宮津】
(12人) 【宮津】
(12人)+2 人口減少に伴い、全国的に比較すると、12名が適当と思える。【宮津】
(12人) 【宮津】
(12人)市の人口比率から12人で良いのでは。【宮津】
(12人)近隣市と比較しても減らすのが妥当。減少しても対応とれるよう工夫すべきと思う。【宮津】
(12人)各自自治区1名 宮津3名 定数を減少して、議員報酬や政務活動費をアップして、より良い活動をするように願います。【栗田】
(12人)人口減少社会のトレンド。少数精鋭。立候補の基盤変化。先行、超高齢化⇒出たい人減る。【宮津】
(12人)人口の関係もあるが、少ない議員で120%の力を出してほしい。【宮津】
(12人)多すぎる。【府中】
(12人) 【府中】
(12人)一概には言えないが、一人当たり人口が少なすぎる(他と比べて)。できないなら、議員報酬をそれに見合う額に変更する。【府中】
(12人)人口に対して多い(京都府内)【日置】
(12人)少数で良い。【日置】
(12人) 【日置】
(12人)政策ブレーン、インターンを募集するなど。【上宮津】
(12人)合理化をして頑張してほしい。【吉津】
(12人)市内各地区に1名プラス市街地に2名以上が適当と考える。【吉津】
(13人)府内市議会議員一人あたりの人口が宮津市は最少のため、せめて議員一人あたり人口で南丹市並が良い。【宮津】
(13人) 【栗田】
(13人)奇数の方が決をとりやすいし、少ない人数の方が敏速に動けると思っています。【府中】
(13人) 【日置】
(14人)いきなり4人の削減より、もう1期の検討期間で良く考えてください。【宮津】
(14人)人口減を捉え、他市町との割合から議員一人あたりの人口(人)を見ても歴然としている。【宮津】
(14人)現状の人口にあった定数にするべき。【栗田】
(14人)宮津市の予算から考えるに当り、もう少し考えてください。人数が減るのは仕方ないです。人口が減ってるのですから。【栗田】
(14人)人口も減っているのに、宮津市の財政も考えて、減らしてもらった方がよいと思います。【栗田】
(14人)人口バランスを考えると、その人数ではないか。宮津市は多いと考える。(宇治市と比べれば、5倍多いと思う)【栗田】
(14人) 【栗田】
(14人) 【栗田】
(14人)有権者数から判断してそう思います。【養老】
(14人)人口減少に伴う税収のダウン。他市町の状況から参考にして14名【養老】
(14人)周辺市、全国市、人口数から見た人数にしては？【由良】
(14人)人口に応じて多少減らす必要あり【府中】
(14人)まともな人が議員になればよい。少数精鋭で、もっと若手で行動力のある議員を育てるために、手当も増し、議員のプロを育てていただきたい。【日置】
(14人)委員長、副委員長もしない議員さんの分は減らしても問題ない。減らして京都府下の市と同額の報酬を受けるようにすればよい。【吉津】

■宮津市議会アンケート調査結果（詳細） 具体の記載内容

(15人) 厳しい環境下、一定効率化を図らなければならないと考えます。(人口減少・市の財政他)【栗田】
(10～12人) 全国的に2万人以下の人口で16名という定数では上位になる。結果として、ここで定数はもっと減らすという投資をしてほしい。だいたい10万人を超えて20名程度が平均かと思いますが。【由良】
(10～12人) ①議員1人あたりの人口からみて、1人あたりの人口で比べるべきかどうかは問題があるが。②報酬が多すぎる。今の定数なら大幅に下げるべき。定数減にしても減らすべき。【日置】
(12～13人) 人口減少につき、減らすべきだと思う。市民の声が聞かれないという意見もあるが、議員が動けば問題ないと思う。【吉津】
(12～14人) 【宮津】
(12～14人) 全員が真剣にしているとは思えない。【府中】
(13～14人) ①綾部市との比較。H16当時合併もなく、よく似ている。地形的にも水源の里構想でがんばっておられる。(上宮津の奥とよく似ている)②地元も小学校の休校等で困難もあるが、よくがんばっている。財政難や少子化はさけて通れない。市議会も改革あるべし。【上宮津】
(14～15人) 本来であれば、全体の業績評価の構築とそれをチェックし、かつ向上させる事を前提に、議員としての役割、あり方、資質を議論すべきと考えます。大体このくらいだろうと言うのであれば最小限度の改造をしたらよいと思います。【府中】
市民を代表する議会・議員ならば、人口比が大きな根拠であろう。【宮津】
人口割で考えると、2～3人多いと感じるが、議員の業務量(やるべき仕事の量)とのバランスが必要と思う。単に減らせば良いとは思わない。【栗田】
市の規模と財政力によって判断して。有能な立候補者が得ようとする時に生活ができる歳費を弁償することも考えると、定員も考慮してほしい。→歳費は上げても、定数は減らすこと。【栗田】
舞鶴市がH22、28人、人口(8万強)、宮津、人口(2万)で16人、比率からだけ多し。少数精鋭主義で、減らすべきでは。人口だけでは決められないのなら、議会として必要数は解るのでは。【由良】
横並びを考える。【由良】
人口に対して多い。議員で決めてください。【由良】
自分で考えてください。【日置】
具体的に何人が適当かはわからないが、現在の定数以下の議員数でも、議会運営、活動は可能ではないか。 【吉津】

◆「少ない」と回答

(18人以上) いろいろな分野の方、文化、教育、経済、多岐にわたる市民の思いに応えるためには、もっと多い方がよい。女性議員が増えてほしい。【宮津】
(18人) 少ないと思うが、現実には厳しいかもしれない。行政に対するチェックが弱い。【宮津】
(18人) 福祉委員会の独立、多様な意見の反映【栗田】
(20人) 今の人数では話を聞くとかなり大変だと思います。【栗田】
(20人) 【上宮津】

◆「適当」と回答

減らす必要はない。しっかりと住民、市民目線で心かたむけ、暮らしやすい宮津にするため、市民が何を求めているのか、じっくり聞いてほしい。【宮津】
宮津の地域性は幅広いと思うので、色々な地域の意見を聞くために、議員定数はある程度あった方がよいと思う。 【上宮津】
現状維持で議員の質をあげてほしい。今出されている削減要請(少なくして議員報酬をあげる)には賛成しかねます。市民は月20万円位の所得で頑張っているものからすれば、議員報酬をあげる必要はない。【宮津】
(16人) 適正な人数というのはわからないが、現状では、妥当と考えざるをえないのではないか。【栗田】
議員のスキルアップと有権者へのコミュニケーションルールを確立すること。議会制民主主義で下からの組み立ての施策をしてほしい。【上宮津】
(16人) 議員が多忙すぎてまともな議論ができていないように思う。増員は事実上ムリなようなので現状で良い。削減では宮津はますます衰退する。【由良】
各地域から一人ずつでも出られたらいいくらいですが、そうもいかないし、今のままでいいと思います。【吉津】

■宮津市議会アンケート調査結果（詳細） 具体の記載内容

◆「未回答」

具体的な活動がわからないので。【宮津】
わからない【栗田】
提案内容が、委員会構成がとれないのか。伊根町は、全議員が委員(専門委員会はない)【栗田】
資料等(情報)不足で即答できない。【栗田】
人数はよく分からない。思考力、行動力があれば。【上宮津】
人口比の資料から判断すると多いのでは。【由良】
ゆっくり考えて出したい。【日置】